

事業所名

放課後等デイサービス ここにこ

支援プログラム (参考様式)

作成日

2026 年

3 月

20 日

法人(事業所)理念	ひとりひとりの「できた!」を大切に、安心して過ごせる環境を整え、自分から「やってみたい!」と思える気持ちを育てる。					
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども達が学校生活を円滑に送れるように支援します。</li> <li>様々な取り組みをし、学力の基礎となる力を育てる。(タブレット学習など)</li> <li>様々な活動を通し、相手と関わる力(社会性)を育てる。(ヨガ、SST、PECS、お出かけなど)</li> </ul>					
営業時間	9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	心身の把握(毎回利用開始前の検温、気分把握) 身だしなみの整え方、衣服での調整をサポートする。 調理活動では、手順書(視覚支援ツール)を確認し調理の工程を知り自分たちで調理をしていくことで達成感を味わい、社会への自立に向けた力を養う。				
	運動・感覚	姿勢保持のサポート。キッズヨガや体を使う活動をする中で、固有覚・前庭覚などの感覚運動、感覚の特性を踏まえた環境調整、動作の基本技術の向上をさせる。 ビジョントレーニングなど、視覚認知を向上させるための取り組みを行う。				
	認知・行動	小集団でのルールのあるゲームをすることによって、適切な行動形成を支援していく。				
	言語 コミュニケーション	自己紹介、他己紹介(他者理解)、活動の振り返りなど気持ちを表現し言語表出をサポートする。 発語が難しい児童には、様々な場面でPECSカードを使用しコミュニケーション手段を提供することで、自発的なコミュニケーションを促していく。				
	人間関係 社会性	ルールを絵や文字を使って視覚化し、理解と集団で過ごし方のサポート、行動の調整と集団参加を促す。 小集団の中で、自分の役割を知り、相談や協力をする取り組みをサポートする。				
家族支援	アタッチメントの安定。 家族からの相談に適切な助言をする。 研修やペアトレーニングなど障害の特性に配慮した家庭環境の整備	移行支援		放課後児童館などへの移行支援		
地域支援・地域連携	通所する子ども達に関わる地域の関係機関と連携した支援		職員の質の向上		年間研修計画に基づいた研修 事例研修や療育会議などの実施	
主な行事等	夏祭り、ハロウィンパーティー、クリスマスパーティーなど季節の行事の取り組み。					